

西原町立学校通学区域見直しに関する住民説明会（まとめ）

1：日 時 令和 8 年 2 月 15 日（日） 午前の部 10：00～10：45
午後の部 15：00～15：30

2：場 所 西原町町民交流センター 中ホール

3：参加者 午前の部 20 名（内、20 代 1 名、30 代 10 名、40 代 7 名、50 代以上 2 名）
午後の部 13 名（内、30 代 3 名、40 代 5 名、50 代以上 5 名）

4：参加者から出された質問・意見・要望と事務局の回答

質問内容及び事務局の回答

- ・ 翁長区に居住している。西原南小学校までの通学路の安全対策について、具体的にどのような検討をされているか。
→ 審議会においても指摘されているが、県道 155 号への横断指示線の設置、城間医院裏側へのグリーンベルトの設置などの検討を行っている。
- ・ 幸地に住んでいて、西原南こども園へ通園中だが、西原南小学校へ就学することは可能か。
→ 現在の指定校変更の運用で変更は可能。この指定校変更の運用は令和 9 年度以降も継続予定である。
- ・ 26 ページの「当面の間」はいつまでか。
→ 事務局としては、現在居住している方への配慮も含め「6～7 年間」を想定している。6～7 年経過後にも、再度、期間延長の必要性について整理することになると考えている。
- ・ アンケートの中でスクールバスの設問があったが、結論どうなかったか。
→ スクールバスの導入については幸地エリアを想定していた。アンケートの回答でも一定のニーズは確認できたが、公平性、費用、公共交通、安全面の観点から、今回の検討の中では導入を見送ることとした。しかし、今後も引き続き継続した検討を行う予定。
- ・ 翁長居住（坂田小学校区域）であり、見直し対象区域に入っている。現在 3 歳児の子がいるが、学校は「選択できる」という理解でよいか。
→ その理解でよい。基本的には西原南小学校となるが、坂田小学校への変更も選択できる。
- ・ 翁長区に住んでいる。全 3 回の審議会の資料は確認してきた。安全対策について、グリーンベルトの敷設だけで大丈夫なのか疑問である。カラーポールやガードレールの設置も含め検討

しているか。

→ ポールやゾーン 30 の検討なども審議会の中で意見があがっている。

- ・ 自家用車両の送迎もあると思うが乗降スペースの確保は考えているか。

→ 駐車場の件について、敷地内で乗り降りできる場所は確保しているが、自家用車の送迎が増えて渋滞になる懸念もある。

(追加)

※上記内容で説明しましたが、西原南小学校に確認しましたところ、駐車場の利用については、支援児やこども園利用者に限定して調整しており、駐車場が一般開放されているわけではないとのこと。

- ・ 学童の件、西原南小学校に通学させた場合、周辺の学童受入は大丈夫なのか。また、西原南児童館の施設キャパは大丈夫か。

→ 学童は町全体で不足している状況であると伺っている。町全体として継続して対応を検討することとなる。西原南児童館の利用は基本的に可能である。

- ・ 不審者が出た際の周知方法について。

→ スクリレにて周知している

- ・ ハザードマップを拝見した。西原南小学校エリアは津波浸水想定外の地域ではあるが、実際の訓練の状況なども確認したい。

→ 西原南小学校においても津波防災訓練は実施している。

- ・ その他、西原南小学校に就学させる特権など、メリットがあればよい。

→ 西原南小学校の特権を設定することは難しいが、これまでの築き上げてきた伝統や子育てのしやすい静観な学校ということをアピールしたい

- ・ 津花波区内の道路（ローソンからエリスリーナに抜ける道）について、スクールゾーンが設定されているが、誰が取り締まるのか。窓口は誰か。

→ 通行禁止区域の運用については、原則、窓口は警察となる。以前に進入できないようポールが設置されていたが、近くに住む住人のご厚意で実施されていた。

- ・ 翁長区の変更の対象地域に住んでいる。今後のスケジュールについて、令和 8、9 年は理解できた。令和 10 年に新 1 年生がいるが、坂田小学校を希望する場合、どのタイミングで申請する必要があるのか。

→ 翁長地域で西原南小学校から坂田小学校を希望する方は、9～11 月頃に就学先把握のため

のアンケートを行うので、その回答を踏まえて就学通知の中を「西原南小学校から坂田小学校」に変更するなどの対応を予定します。(アンケートは9年度以降も行う予定)

意見・要望

・令和9年度以降、区域外から西原南小学校に通学した子に対する心のケアなども対応してもらいたい。

5：説明会参加者アンケート結果

	年代	対象区分	質問等
1	30代	未就学児の保護者	通学路について・街灯を増やしてほしい。・横断歩道ではなく、歩道橋を設置してほしい。 坂田小学校近くに横断歩道が二つ(押しボタン式 時差式)あるが、どちらか一つを使用してほしい。(渋滞のものとため)
2	30代	未就学児の保護者	安全性についてはまだ課題があるように感じました。 グリーンベルトでは対策しきれないと思うので、やはりガードレールなど物理的な物がよいと思います。 あと、学童も不足しているとのことなので、ここにも力を入れて頂けると幸いです。
3	40代	未就学児の保護者	何も分からない、知識もない中、質問も聞いていただいてありがとうございます。 今後子供たちが、安心して通学できるように協力していきたいと思います。これからもHP等確認して、協力したいと思います。
4	30代	未就学児の保護者	改めてメリット・デメリットや状況を確認できました。 保護者の不安にだけでなく、通う子供たちの心にも寄り添えるような形になればありがたいです。
5	30代	小中学生の保護者	ありがとうございました。
6	40代	未就学児・小学生の保護者	今まで区域についてあやふやにしか知らなかったもので、ちゃんと説明を聞いてよかったです。町全体の子ども達の教育環境がより良いものになるように協力していきたいです。
7	30代	小中学生の保護者	
8	30代	未就学児の保護者	現在、坂田校区(幸地)に住んでいますが、子どもが南こども園に在園中で小学校も南小に通いたいのですが、R9以降も区域変更後も坂田校区(対象外)でもこれまで通り受け入れは可能でし

			ようか。
9	30代	未就学児・小学生の保護者	グリーンベルトだけで安全なのか。 ファミリーマート裏は車の往来が多く、スピードも早い。 バス停留所付近も歩道がない。 南小への区域に変わる事への不満は無いが、通学路への不安は あるので、審議会でももっと意見を持ってほしい。
10	40代	小学生の保護者	
11	20代	未就学児・小学生の保護者	
12	40代	小学生の保護者	
13	60代	その他	スクールバスがないのはおかしい。住民説明会から実施までが 期間が短い。事後承認に近い。
14	40代	小学生の保護者	現在、在籍している小学校で卒業まで在籍できる事が分かって 安心しました。 あと、西原南小学校の通学路は歩道が無いところも多いので、ス クールバスが必要でないでしょうか。 ガードレールや信号の設置が必要ではないでしょうか。南小だ と安心して通学させることができないと思うので、どうしても 送迎が必要になると思います。
15	30代	未就学児の保護者	資料の P19～P24 にも (〇〇学校から〇〇学校に変更) と記入し ていただくと分かりやすいと思います。
16	30代	未就学児の保護者	
17	40代	小学生の保護者	今回の説明会、非常に分かりやすかったです。現在のそれぞれの 学校の在校生が卒業までそのままとなってほっとしています。 今回、説明していただきありがとうございました。
18	30代	未就学児・小中学生の保護者	送迎バスの実施を希望します。(翁長区)
19	40代	未就学児の保護者	

20	30代	未就学児の保護者	学童の数も増えてほしいと思います。 学童周辺の整備も良くなれば安心して通わすことができるのでお願いします。
21	60代	地域住民	通学路（歩く歩道がない所）への、グリーンベルト（青の舗装）を早めをお願いします。 5年前から教育委員より出したが。
22	50代	未就学児の保護者	通学路が変更になる際に横断歩道や歩道の柵などの整備環境を事前に下調べを行い、必要な整備の工事予算の確保と工事を実施してほしいと思います。
23	50代	その他	学区見直しにより、適正規模による教育活動の実施に良いと考えます。お疲れ様でした。
24	40代	未就学児の保護者	南こども園に通っています。 地域は呉屋です。南小に通わせたいと思っていますが、説明会のお話を聞いて、デメリットの面で少し不安がでました。 デメリットの面も解消してもらえたら、南小に通わせたいと思っています。
25	50代	小学生の保護者	将来の合併・統合もあり得ると感じました。
26	40代	未就学児・小中学生の保護者	西原南小学校近辺の農業用地を住居地にできるよう見直しが必要だと思います。
27	40代	未就学児・小中学生の保護者	現在、4歳児がいる為、突然のことで驚いたが、説明会を聞き、納得できた。通学路の安全に努めてほしい。
28	40代	小学生の保護者	
29	50代	小学生の保護者	
30	40代	小学生の保護者	
31	30代	小学生の保護者	
32	30代	未就学児・小中学生の保護者	対象地区の児童・生徒が毎年選べるのは良いと思いました。